

受付	個人質問 令和 年 月 日	第 号 時 分
----	------------------	------------

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和5年9月27日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 なかじま和代

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>医療費等の助成と制度の周知について</b></p> <p>(1) 18歳までの子ども医療費完全無償化はどのようなスケジュールで実施するのか。</p> <p>(2) 令和4年4月から、人工授精等の「一般不妊治療」、体外受精・顕微授精等の「生殖補助医療」が保険適用となったことに伴い、長久手市一般不妊治療費助成制度は事業が終了となっている。市として、不妊治療の支援を行わないか。</p> <p>(3) 加齢に伴うQOL（生活の質）低下を防ぐために白内障手術をした場合の補助眼鏡等の費用や加齢性難聴への支援を行わないか。</p> <p>(4) 難病患者等が治療を受けるために医療機関へ通院するのに要した交通費を助成することはできないか。</p>	
2	<p><b>市民活動・地域活動などについて</b></p> <p>(1) 長久手市は自治会、子ども会、PTA、自治会連合会、まちづくり協議会などの地域活動団体の位置付けと市との関係をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 市民がそれぞれの地域活動団体へ加入するメリット、デメリットは何と考えているのか。</p> <p>(3) 地域活動団体の活動状況はどのようなか。</p>	

3	<p><b>ラーケーションについて</b></p> <p>愛知県が子供の学び（ラーニング）と、保護者の休み（バケーション）を組み合わせた、平日だからこそできる学校外での学習活動を応援するため「ラーケーションの日」事業をスタートした。</p> <p>(1) 市は、ラーケーションを行う親子を受け入れるために、何か事業を計画しているか。</p> <p>(2) 市の職員や市内事業所に勤務する職員が、ラーケーションで休みを取りやすくするため、市はどのような措置を取るのか。</p>	
4	<p><b>選挙事務について</b></p> <p>令和5年8月27日執行の長久手市長選挙の投票率は前回より微増し、38.48%であった。今回の投票率への見解と、今後の対策をどのようにしていく考えか。</p>	